

相原駅周辺のまちづくりにむけて、11月2日に堺市民センターにおいて第一回勉強会を開催いたしました。

勉強会には多数の方々にご参加いただき、講師によるご講演とともに、参加者の方々それぞれの相原のまちづくりに向けた考えをお話いただき、盛況な会となりました。まちづくりニュースでは、勉強会などの模様をみなさまにお伝えしていきたいと考えています。



第一回まちづくり勉強会 話題提供「あなたから見たまちづくりへの期待と心配ごと」

講師 法政大学 高見教授

まちづくりのこれまでとこれから

相原を含む首都圏郊外の人口は1995年がピークで、それ以降は減り続けています。増加している時期は、増え続ける人のために住宅地を開発してきましたが、人口が減少に転じた今は、今までとは違うまちづくりを進める必要があります。

これからのまちづくりは、誰も住んでいない場所を開発するのではなく、すでに人が住んでいる場所で行うため、地域の人々が密に話し合っ

て進めていくことが大切です。まちづくりは誰かにやってもらったほうが楽なのですが、大変だけれど自分たちで、自分はこのまちづくりでこういうことをやりたい、という意見を出し合っ

相原のまちづくりのポイント

相原では、これまでのように一時にまち全体を整備するなど大きな仕組みを持ち込むのではなく、やりたいところ、必要などところを順次すすめるようなやり方が合っているのではないかと思います。

まちづくりは、各人の思いをどれだけひとつにまとめられるか、ということだと思います。

相原のまちの可能性・課題は、今のところ、右のような点があると考えています。みなさんのご意見を聞かせていただきながら、可能性を活かし課題を解決するまちづくりを考えていきたいと思っています。



これからのまちづくりは、地元の人が考えることが大切。彦根では、地域の有志が土地を出し合っ

相原のまちづくりの可能性

- ① じっくりとまちづくりに取り組めそう
- ② 通勤、通学者にとって期待が高い
- ③ 新たに使える土地が一定程度ある
- ④ 緑、地形、歴史などの地域資源がある
- ⑤ 踏切立体化道路などの整備で利便性が高くなる
- ⑥ 熱心にまちづくりに取り組む下地がある

相原のまちづくりの課題

- ① 広場、道路などバラバラに整備が進む恐れ
- ② 現在多くの通勤・通学者は素通り
- ③ 身近な道路が不足

会場からのご質問と回答

Q 地域の人々の意見を出し合っ方針をつくるということですが、都市計画マスタープランとの整合はどうなりますか。

A 地域別の方針は来年から見直す予定ですが、地域の意見を反映させることになります。（町田市）

Q 都市計画道路をつくるためには、区画整理が必要なのではないですか。

A すでに建物が多くある場所で区画整理をすることは、時間もお金もかかります。また区画整理は幹線道路をつくる分のお金を使って事業費に充てる仕組みであり、幹線道路の用地買収が進んでいるこの地区では、小規模なものとは別として、全面的に区画整理をすることは難しいと思います。（高見）

Q 立ち退いてずいぶん経つが、まだ空き地のままになっている。もっと早く進めてほしい。

A 町内会長が集まって、街づくりの提案を3年かけて作った。それを具体化していくのが今の段階です。徐々に進んでいるので、各々の方のお考えを聞かせて頂いて詰めていきたい。（横溝連合町内会長）

みなさんのまちづくりへの期待と心配ごと

(主なものを抜粋してあります)

道路沿道グループ

- 駅に着くと木の匂いがする、富士山も見える、今の環境は保ってほしい。
- バスも渋滞し、自転車も道路が狭くて危ない。動きにくい街になってしまっている。
- 踏切をなくしても渋滞は解消しない。尾根の幹線道路をまずつくってほしい。
- 高齢になって自動車が使えなくなっても住み続けられるように、生活基盤を整えてほしい。
- 開発して人を集めるより、境川の傍を歩けたり公園があるなど、自然を感じる街にしてほしい。
- 神奈川県側も含めて考えるべき。駅利用者の半分くらいは相模原市の住民だと思う。
- 沿道地権者が不平等に扱われることは疑問。お金が絡む話であり、公平になるようにしてほしい。
- 相原が好きだが、友人に「居てもメリットがない」と言われた。若い人が入ってくれる街になってほしい。



駅東側グループ

- もっと地権者の方に出てきてもらって意見を言ってもらえる環境をつくる必要があるのではないか。
- 町田街道をアンダーにすると市民センター周辺が離れ小島になってしまう。通過道路と生活道路の使い分けができるようにしてほしい。
- 提言書は、東口の駅前広場の計画がベースになっている。抜本的な変更が必要ではないか。
- 町田街道の整備について、東京都は本当にやるのか説明してほしい。
- 町田街道より、生活道路の整備を進めてほしい。
- 学生にも議論の場に参加してほしい。大学があるが、学生は住んでいないという問題もある。

駅西側グループ

- 駅から遠い地域から開けているので、バス利用が便利になることも大事ではないか。
- 駅前広場は大戸などの遠方の人が利用するバスを相原駅に入れることを目的としていたが、めじろ台駅が利用できるようになり、当初と状況は変わってきている。
- 3本の道路を整備したとしてもいい街ができるだろうか。沿道をどうするか考えないといけない。
- 相原は居心地のよい場所であってほしい。すみやすさが大事だ。
- 相原には病院もない。すみ続けるためにはこういう点もなんとかしないといけない。
- ウォーキングで訪れる人もおり、ちょっと立ち寄れるよう、例えば川越のように自分でつくった酒饅頭を出すようなところがあるといい。

■お知らせ

第二回勉強会を12月7日、まち歩きを1月23日に開催いたします！

今回の勉強会は、特に講師の方による講演は行わず、事業の概況をご説明したあと、第一回勉強会と同様に複数グループに分かれてみなさまのご意見を伺っていきたくと考えております。

また、別途、まち歩きを開催いたします。法政大学の先生方と相原のまちを歩きながら、相原の良さや課題を見つけていきたいと思っております。あわせてみなさまのご参加をお待ちしております。

9/23 (開催済) 相原地区まちづくり講演会

10/10 まちづくりニュースvol1 発行

11/2 (開催済) まちづくり勉強会 (第一回)

11/30 まちづくりニュースvol2 発行
まちづくりアンケート実施

今ココ
です！

12/7 開催 まちづくり勉強会 (第二回)

1/23 開催 まち歩き 先進地視察 (日程調整中)

2/21 まちづくり勉強会 (第三回)

2、3月 協議組織の立ち上げ

第二回勉強会は以下の日時に開催いたします。

◆開催日時・会場

日時 12月7日 (火曜日) 午後7時～
会場 堺市民センター2階大ホール

まち歩きは以下の日時に開催いたします。

◆開催日時・集合場所

日時 1月23日 (日曜日) (雨天決行)
午前11時集合
集合場所 堺市民センター1階会議室

まちづくりアンケートを実施しています！

ニュースの発行とあわせて、まちづくりアンケートを実施しております。

相原駅周辺の方には、ニュースとともにアンケート用紙を別途お配りしておりますので、そちらにご回答の上、同封の返信用封筒に入れて投函をお願いいたします。

また、アンケートにご協力いただける方は、まちづくり推進課へお問い合わせ頂ければ、郵送いたします。